

木更津工業高等専門学校	開講年度	令和02年度(2020年度)	授業科目	課題研究			
科目基礎情報							
科目番号	0183	科目区分	専門 / 必修				
授業形態	実験・実習	単位の種別と単位数	履修単位: 2				
開設学科	電子制御工学科	対象学年	4				
開設期	後期	週時間数	4				
教科書/教材							
担当教員	坂元 周作						
到達目標							
1. 研究の遂行と発表ができる。 2. 研究内容を論文形式でまとめることができる。							
ループリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
評価項目1	研究計画を立案して、研究を遂行することができる。	計画に沿って研究を遂行することができる。	計画に沿って研究を遂行できない。				
評価項目2	研究成果をわかりやすく発表することができる。	研究成果を発表できる。	研究成果を発表できない。				
評価項目3	研究成果をわかりやすく論文形式でまとめることができる。	研究成果を文書にすることができます。	研究成果を文書にできない。				
学科の到達目標項目との関係							
準学士課程 2(2) 準学士課程 2(3) 準学士課程 3(1) 準学士課程 3(3) 準学士課程 4(1)							
教育方法等							
概要	各教員のもとで研究をおこない、発表会において成果を発表する。また、論文形式で研究報告書を作成する。						
授業の進め方・方法	各指導教員の指示、また連携を取って研究を進める。						
注意点	課題研究では、研究者でもある高専教員のもとで学生研究をおこなっていく。したがって、教員の専門分野や研究テーマを知って、自分が何を学び、研究したいかを決めることが大切である。 そして、そのテーマに対して自主的、積極的に取り組むことで、これまでの知識を総合的に知ることができる。						
授業計画							
	週	授業内容	週ごとの到達目標				
後期	3rdQ	1週	教員によるテーマ説明およびテーマの決定をおこなう。				
		2週	計画に沿って研究を遂行できる。				
		3週	計画に沿って研究を遂行できる。				
		4週	計画に沿って研究を遂行できる。				
		5週	計画に沿って研究を遂行できる。				
		6週	計画に沿って研究を遂行できる。				
		7週	計画に沿って研究を遂行できる。				
		8週	計画に沿って研究を遂行できる。				
	4thQ	9週	計画に沿って研究を遂行できる。				
		10週	計画に沿って研究を遂行できる。				
		11週	計画に沿って研究を遂行できる。				
		12週	計画に沿って研究を遂行できる。				
		13週	研究成果を適切にまとめることができる。				
		14週	研究成果を発表できる。				
		15週	研究内容を論文形式でまとめることができる。				
		16週	研究内容を論文形式でまとめることができる。				
評価割合							
	報告書	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	50	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	50	50	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0